

# 旅立ち

社会福祉法人しらとり会  
当事者通信 (NO. 102)  
令和6 (2024) 年3月1日発行

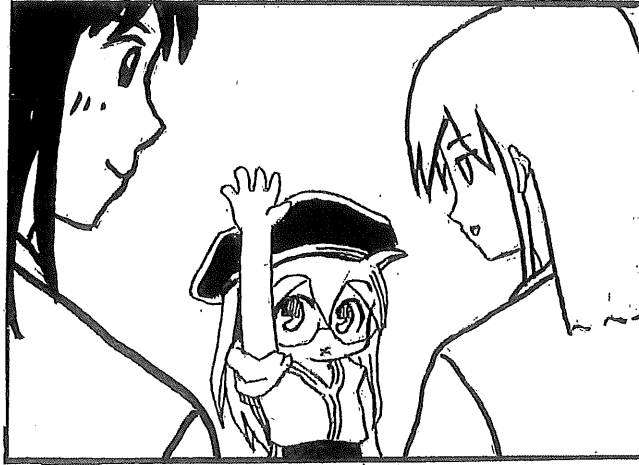
今月は、4名の方からの投稿です。



## Led Zeppelin と渋谷陽一様 (その2)

それから同時代的にレッド・ツェッペリンを聴くようになり、『プレゼンス』の「Achilles Last Stand—アキレス最後の戦い」を聴くようになり、その曲に感動した。それは今入院中である渋谷陽一さんへの応援歌として、伊藤政則さん『ワールドロック ナウ』でかけた。とにかく DJ 渋谷陽一さんのかける曲は素晴らしい曲なんだと、山陰の片田舎の少年は思っていた。

(Y.Y.)



- 世界の学者は自分が何様のつもりか。
- 威張るのなら世界でトップになって威張れ。
- 世界の中の小さな国である日本でしかも一地方の田舎学者がしかもビリの学者までもが大学で偉っそうに講義をたれている。
- 馬鹿な学者に育てられて優秀な人間ができる事は絶対あり得ない。
- 学者は自分の屁理屈が正しいと言い張るのなら自分でその屁理屈を完璧に実行できるはずだ。
- 自分が正しいと主張する屁理屈が自分で完璧にできないくせに精神医学的に法律的に当該人の意思や行為とどう認定できるのか。
- 馬鹿法律庶民自殺原因。

(加藤忠男)

#### 【投稿の募集】

投稿記事は、オリジナルのイラスト、投稿者の思いです。  
読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。  
次回の締切は、3月15日（金）です。